

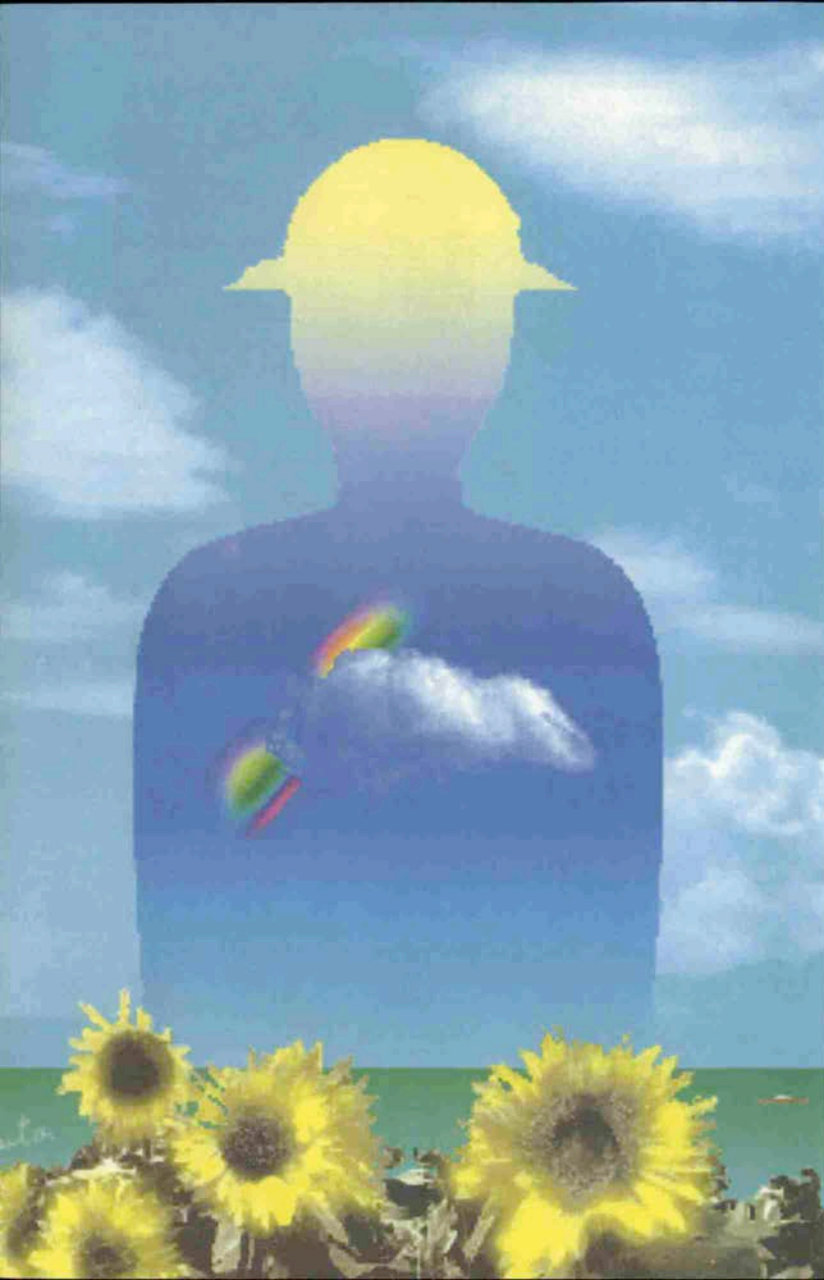


ある集い ■ 国際美術工芸協会

震災復興芸術文化を！

文化の創造と新たな出会いを求めて、国際美術工芸協会では、七夕の日の出会いを、文化・芸術・音楽を楽しむ集いとしています。今年で、八年目となりました。チャリティ講演会には棋士の内藤国雄氏「勝負の世界に生きて」のお話、コンサートには、ベルーの民謡「アンデスの風に吹かれて」をプカソソコの演奏で楽しみました。会員の創作展示会には、広い分野の作家の作品展があり、また会員の手作りチャリティバザーは、大変な人気でした。この純益はすべて留学生の奨励金となります。中国、韓国、フランス、台湾からの留学生も参加出展してくれました。留学生の作品には、純粹で二十一世紀の新しい芸術文化の息吹を感じました。会場には、いろんな国、いろんな分野の作品と人々の出会いに新鮮さと喜び楽しさがあふれ、あたたかい心のふれあいに来年の出会いを約束しました。震災復興に心のやすらぎとなればと願っています。そして神戸の街が文化の香り高い芸術の街として復興しますようにと祈りをこめて。

事務局 吉田睦翠方 阪急門戸神社駅前
TEL 〇七九八・六六・二〇三二



これは神戸を愛する人々の雑誌です
あなたのくらしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ
これは神戸っ子の心の手帖です

8月号目次 ●1996-423

表紙／「横似襟袖」小磯良平（小磯記念美術館蔵）
セカンドカバー／女のいる風景 石阪春生
目次CG／高澤圭多

- 11 神戸っ子`96／吉富志津子・堀江術
- 12 K O B E 創生スナップ
- 14 神戸のお嬢さん／松山雲子・水谷雫子
- 16 ある集い／国際美術工芸協会
- 25 ポエム・ド・コウベ／「ひびわれ」西岡孝子 絵＝石阪春生
- 27 私の意見／「ぬくもりを感じる国際防災モデル都市に」浜本律子
- 28 連載エッセイ／静眠流旅日記⑤「おでんと熱燗」
村松友視 絵＝藤本唯人
- 30 地域文化論／「近頃『宮水』の消息」米花穂
- 31 第20回井植文化賞発表
科学技術・文化芸術・地域活動
社会福祉・国際交流・報道出版
- 38 浅井信雄対談シリーズ

- 54 もうさんのひょうごウォーク／「テレクラから青少年を守る」
- 56 Oh! タカラヅカ／高嶺ふぶき 花繪まり 岡田敬二
- 70 亀井一成のズームインZOO／「のぞき大好き動物」
- 74 ふたたびプロフェッサーPの研究室／岡田淳
- 76 神戸を福祉の街に／「人間が住んでいることを忘れないで」橋本明
- 78 有馬歳時記／女将訪問「欽山・小山裕子さん」
- 80 世界のこんな美術館／「クレラ・ミューラー美術館」伊藤誠
- 82 もだかるプレゼント／「グラン・ブルー」「アンダーグラウンド」etc.
- 84 シネマ試写室／「フィオナの海」淀川長治
- 90 ポケットジャーナル
- 93 びつと・いん
- 94 るばえっせい／神戸の文化財はいま⑨「神戸ウォーター」
- 98 連載小説／「ガラスの扉」⑧ 木村光理 絵＝森澤達夫
- 103 神戸っ子倶楽部
- 114 海 船 港／「こうべシークイーン」
- 116 北野マップ／「ラテンアップナイト」
- 118 美の扉／「夢のすむ家」榎本靖子

カメラ／米田定康・池田年夫・松原卓也・森田篤志・森田純三・米田英男

株式会社 中川衣裳店

中川 護

神戸市中央区三宮町1-5-29
TEL. 078-331-5333

株式会社 ミキモト

取締役社長 御木本豊彦

梅田店 大阪市北区梅田1-12-39
新阪急ビル1F
TEL. 06-341-0247
FAX. 06-341-5122

株式会社 みどり美粧院

吉田悦子

神戸市中央区下山手通4-15-1
モンポ ダフネビル300号
TEL. 078-334-1077
FAX. 078-331-1226

森真珠 株式会社

代表取締役 森 隆

神戸市中央区二宮町1-4-15
TEL. 078-241-2125

モロゾフ株式会社

代表取締役会長 松宮隆男

神戸市東灘区御影本町6-11-19
TEL. 078-822-5000

株式会社 美容室エリザベス

代表取締役社長 畑尾美久子

本店・神戸市中央区三宮町2-6-4
TEL. 078-331-8894
住吉店・神戸市東灘区住吉本町2-10-42
TEL. 078-851-6388

株式会社 カスカード

代表取締役 入江清一

神戸市中央区三宮町2-11-1-501
TEL. 078-391-1360

株式会社 木下真珠

代表取締役 木下章夫

神戸市中央区山本通1-7-7
TEL. 078-221-3170

有限会社コスモポリタン製菓

代表取締役社長

バレンタイン・F・モロゾフ
神戸市中央区港島中町7-7-3
TEL. 078-302-8000

株式会社 ちんがら屋

代表取締役社長 三角弘一

神戸市東灘区青木5-15-19
TEL. 078-452-5290
FAX. 078-452-5292



○神戸の専門店でハイセンスなお買い物

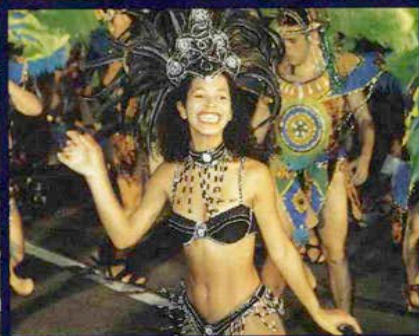
神戸まつり「神戸サンパフェスティバル」に
本場ブラジルからサンパチーチームがやってきた！

残暑お見舞い申し上げます

一九九六年度 夏



神戸百店会





KOBE EXCELLENT FASHION



LIZA

リザ・サロン神戸本店から
ポーシャル “アボリオ”

春夏物受注会のお知らせ

9 / 19 (木) ~ 23 (水)

お渡し予定日 1 月下旬 ~ 2 月下旬

一重仕立てのスーツを中心にシルク素材のブラウスや
スカート、スプリングコート etc.

着やすさ、サイズも豊富(38~50号・別注サイズあり)、
きつとご満足いただけます。

8 / 22 (木) ~ 27 (火) は
カシミア即売会

セーター、カーディガン中心。
一足早い秋を楽しんでみてはいかがでしょうか？

※定休日は毎週水曜日です

モデル / 左・三浦知子さん
右・加藤美鈴さん
撮影場所 / リザ・サロン神戸本店5F
カメラ / 米田英男

KOBE EXCELLENT SHOP

★伝わる真ごころ最高の風格

🏆柴田音吉洋服店

神戸市中央区元町通3丁目1-17 ☎334-2250

★よろず御機衣縫上處

神戸シヤリ

神戸市中央区三宮町3丁目1-6 ☎331-2168

★選りすぐった一点を…

Sanohe

神戸市中央区元町通2丁目5-7 ☎331-4707



LIZA

神戸市中央区三宮町2丁目6-1 ☎391-6806

★婦人帽子

maxim
マキシム

神戸市中央区北長狭通2丁目6-13 ☎331-6711
(上アロード)
全国有名百貨店婦人帽子売場

★神戸唯一のボルボネーゼトータルブティック

SALON DE BOUTIQUE
Borbo

神戸市中央区元町通3丁目1-12 ☎391-0014

※このシリーズは上記の専門店の提供によるものです。



◆メッセージ／神戸復興への一提案◆

芸術文化の復興で
心のやすらぎを

新生「神戸国際会館」
今年秋に着工、99年春竣工

柏井健一

（株式会社神戸国際会館代表取締役社長）



新生「神戸国際会館」の完成予想図（1999年春完成予定）

震災直後に被災者を勇気づけたものは、ボランティアの活躍などに加え、美しい音楽や芸術でした。時間が経つにつれ、「心のやすらぎ」を提供する必要性は増してきています。

戦後復興のシンボルだった神戸国際会館（昭和31年完成）は、震災のために取り壊されました。アーティストたちに神戸に戻って来てもらい、ひとびとに心のやすらぎの場を提供するため、取り急ぎ昨年12月に代替ホール「神戸国際会館ハーバーランドプラザ」をオープンさせました。

一方、震災復興のシンボルとして、新生「神戸国際会館」を今年の秋に着工、平成11年春の完成をめざしています。地下3階、地上22階（塔屋5階）建てで、延べ面積は5万9千平方メートルと旧会館の2倍強となります。

2千席規模の多目的ホールや映画館を設置し、商業・文化・情報などの融合した「複合型都心機能」をめざします。オフィスや店舗なども備え、マルチメディアなどの情報通信機能を整備。地下は新設される神戸市営地下鉄海岸線のターミナルになり、三宮の地下・地上・階上の3層に展開する回遊ネットワークと立体的に接続されます。

神戸国際会館は、芸術文化の交流拠点として心のやすらぎを提供するため、これからも力を尽くしていきます。

- 株式会社神戸国際会館 神戸市中央区浪花町59 朝日ビル9F TEL.078-333-8161
□ハーバーランドプラザ 神戸市中央区東川崎町1-7-1 TEL.078-351-5931



第1回ジュニアサミットキャンプ。1990年、岡山県牛窓で



●「眠る男」プロデュース
横瀬国造会談・ワールドゲーム・コンピュータで絵本づくり・廃材利用のウッドクラフト・ソーラーカー・藍染め・マリンスポーツ
●ティエラの文化芸術支援
舞台劇「宮沢賢治」公演協力・映画

●これまでの参加国 地域一覧
ボリビア・カナダ・ハンガリー・中華人民共和国・中国台北・イタリア・インドネシア・韓国・マレーシア・ミャンマー・メキシコ・日本・ニュージーランド・モンゴル・オーストラリア・ペルー・フィリピン・ポランド・ロシア・南アフリカ・タイ・トンガ・アメリカ合衆国・ザイール・イスラエル・パレスチナ・ベトナム・イギリス（のべ600人）
●主なプログラム



◆メッセージ／神戸復興への一提案◆

“みんな友だち地球人” 国際都市・神戸で ジュニアサミットキャンプを

21世紀の「子ども親善大使」が 神戸から飛び立つ日

増澤 空 むなし
株式会社ティエラ代表取締役社長

「世界の子どもたちを日本に呼んで、キャンプをやるう。」—この願いがかなって、ベルリンの壁が崩壊した1990年に「ジュニアサミットキャンプ」はスタートしました。このキャンプは、「みんな友だち地球人」を合い言葉に、世界の子どもたちが、国や文化や言葉を超えて、地球環境のこと、自然のこと、暮らしや人間、命について考え、感じあい、友情を育む広場です。

日本、わけても神戸は美しい都市です。兵庫の奥深い豊かな自然を母に、世界につながる太平洋を父に生まれた都市です。そこには、近代の技術が生活を便利にしただけでなく、長い時間をかけて積み重ねられた人々の知恵と温もりが織り成す、すばらしい文化が暮らしの中に息づいています。

震災は、私たちの暮らしが自然に育まれたものであること、そして、人間が幸せに生きるとはどういうことなのかを、原点に立ち返って考える機会となりました。原初的なものを見つめる目、それは、新しい形の人間の暮らしを創造していかなければならない21世紀には、必要になるでしょう。

そこで、多様な価値が混在する街・神戸で、世界の子どもたちが違いを越えて互いに認めあう広場・ジュニアサミットキャンプをぜひ実現して、世界へ向けてこれからの新しい世界の形を発信する基地としての国際交流をめざしたいのです。ジュニアサミットキャンプに参加した世界中の子どもたちが、21世紀の地球の親善大使として、また、地球サイズのスケールを持ったリーダーとして活躍する日も、そう遠くはありません。



残暑お見舞い申し上げます

平素のご愛顧を心より感謝申し上げます。今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。



新店長・寺田をはじめ、スタッフ一同、皆様のお越しをお待ちしております。

Esthetic Salon
GUERLAIN
PARIS

ホテルオークラ神戸店

神戸市中央区波止場町2-1 メリケンパーク内ホテルオークラ神戸7F

TEL 078-391-7811



ゆったりとした個室をご用意いたしております。

ひびわれ

西岡 孝子 絵／石阪 春生

指先にはバンドエイドを貼りましょう

壁はコーキングで塞ぎます

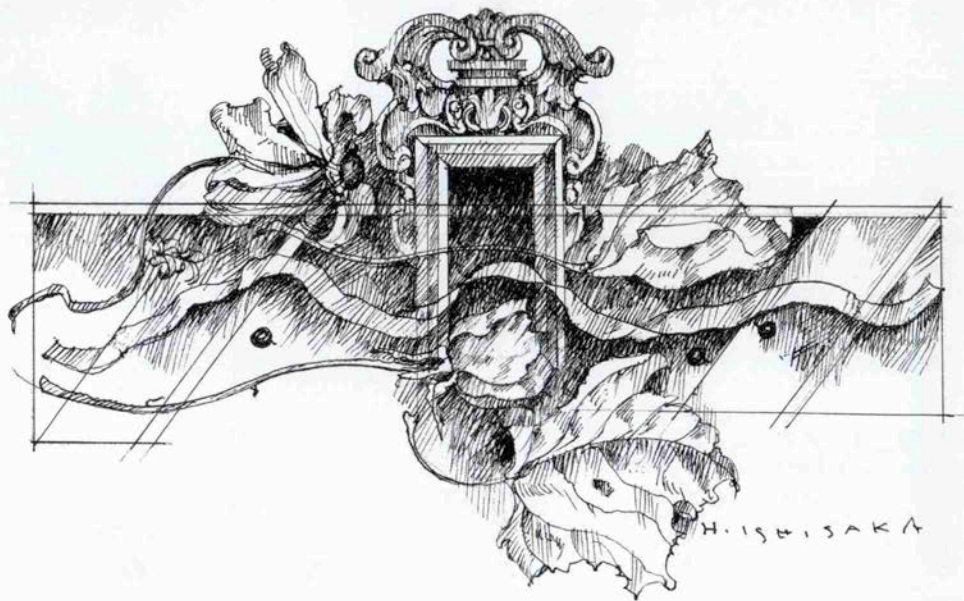
でも

心のひびわれを癒すのは

あなたの言葉です

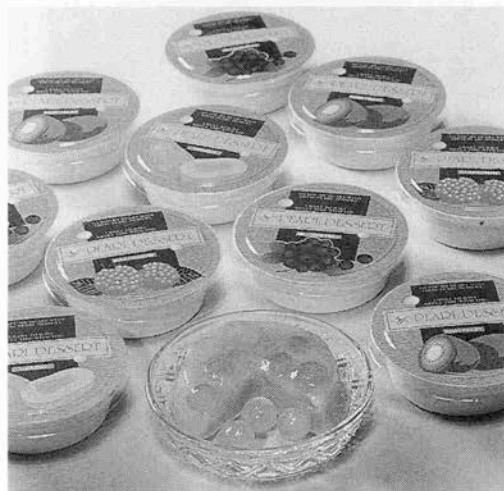
たとへそれが

あなたの言葉で出来たものとしても



*** 真珠の妖精の贈り物 ***

パールデザート



「パールデザート」では、独自の製法で透明のタピオカを大粒の真珠のようにココナッツミルクのゼリーにとじ込み、マンゴ、キウイ、ラズベリー、ブルーベリーのフルーツソースをブレンドした5種類のデザートをご用意いたしました。

¥900 (5個入り)

¥2000 (12個入り)

¥3000 (18個入り)



株式会社

2-ハイム・コンフェクト

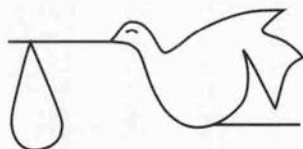
北 欧 の 銘 菓

本 社

〒651-21神戸市西区北別府2-1-2
TEL 078-974-9756 FAX 078-974-9758

プライダルギフト
事業部・大阪

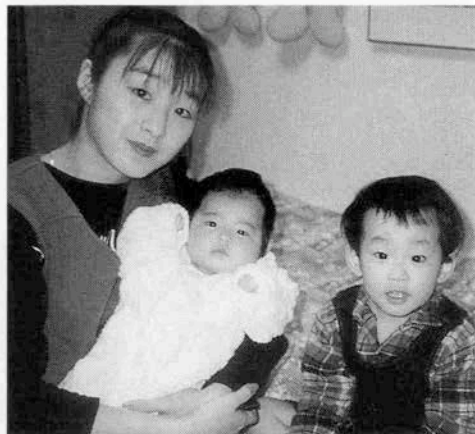
〒558大阪市住吉区畷田町7丁目12-19
TEL 06-697-9435 FAX 06-697-4188



SAMOTO CLINIC

佐本
産科

ママといっしょに



赤ちゃん：入谷美紗希ちゃん（平成8年2月10日生まれ）

お兄ちゃん：裕介くん マ マ：奈美さん

「よく泣き、騒がしい毎日ですが、それが私たちの日課です」

★佐本産科・婦人科★

佐本 学

神戸市兵庫区中道通4-1-15

TEL:078-575-1024 (病室TEL:078-577-7034)

市バス上沢4停南スグ

●駐車場完備●

□私の意見

ぬくもりを感じる

国際防災モデル都市に

浜本 律子

（神戸市会議長）



震災から一年半以上が過ぎ、街にはようやく明るさが戻ってきました。これまで頑張ってきた方の中には、いまになって疲れが出るようなこともあるかと思いますが、今年が「復興元年」、これからが正念場です。

私の住む東川崎町は古い下町で、地震では大きな被害を受けました。私の自宅も半壊しましたが、人々のつながりや助け合いの精神を学びました。いまま地域が團結して復興に取り組んでいます。

その点、自治会や婦人会などの住民組織がない新しい町は、行政の恩恵を受けるに際して損な立場にあります。新しい町にも行政の受け皿となる組織をつくり、新・旧が一体となったまちづくりが求められています。

そういった身近な課題と同時に、神戸をぬくもりのある国際防災モデル都市にするには、二十一世紀をにらんだ経済基盤を確立することも急がなければなりません。神戸国際文化都市構想や神戸空港の計画などは、雇用や交通の面からも必要になってくるでしょう。

私は六月に、女性として初めて神戸市議会の議長に就任しました。この仕事には女性も男性もありませんが、肩肘張らず、きめ細やかな対応をしていきたいと思っています。市議会は震災後、これまでも増して多様な意見が出てくるが多くなりました。それぞれの意見の利点を取り入れることで、神戸の復興に対してより大きく貢献できれば、と考えています。

住宅の再建、仮設住宅から恒久住宅への移転、被災者の生活再建、経済復興など課題は山ほどありますが、市民の声を市政に伝えるパイプ役としての議会の役割を再認識し、復興に全力を尽くしてまいります。

醉眼流旅日記

第5回

おでんと爛酒

村松 友視（作家）

学生の頃、自由ヶ丘のガード近くに出る屋台のおでん屋へよく行った。下宿は自由ヶ丘の隣の九品仏だったが、そこからおでんを食べに出かけて行くことはなかった。下宿の夜食はせいぜい夜鳴きそば的なラーメンくらいのもだった。自由ヶ丘の屋台へ行くのは、自由ヶ丘で飲んで帰る途中のことだった。

その屋台のおでん屋は、とくに何ということもないおでん屋だった。学生時代なんてものは、このまま帰るにやちよいと小腹が空いているから、屋台へでも寄っておでんでも食べようかくらいのものだから、味が旨いはずいはあまり問わない。みんなの所持金を合わせていくらになるかの方がはるかに重大な問題であり、こんな年齢の時から味がどうのとほざくのは、どうも老人臭くていけないという気があった。いや、あの頃は味なんて分らなくていいし、分りっこないのだ。近頃は、どうも苦造のグルメやらが氾濫して気色がわるい。

屋台へ顔を突っ込むと、一瞬おびえたようになっただおじさんが、かすかに笑って迎えてくれる。顔馴染みの客なので安心したという表情だった。私と友だちは、まずおでんの中にタマゴがいくつ残っているかを見定める。タマゴさえ食べておけば腹ごしら

えは大丈夫というわけだ。

そして、一応は酒を注文する。ビールというのはさしつさされつするのでけっこう量を飲むことになり、軍資金ゆえにあと一本を我慢するのはまことに寂しい。それに、誰がどれくらい飲んだか分りにくく、自分で注文できる日本酒にするというわけだ。日本酒はもちろん爛酒、こんなところで冷やなんぞ飲んだって、旨い酒など置いてあるわけがない。これもまた、安酒の爛でけっこうである。

やたらに吟醸酒が流行って、猫も杓子もソムリエまがいの顔で盃を口にもってゆき、まったりだコクだ切れだとかまびすしいご時世になったが、酒をぞんざいに飲む楽しみさえもなくなる。おでん屋では安酒の爛で何の文句もありやしないのだ。

その屋台で出す酒は、妙に水っぽくて一台では飲んだ気がしなかった。おそらく水で薄めた酒だったのだろうが、これがやたらにおでんに合うのだ。もちろん、酒の味だつてよく分らない頃の話だから、あの酒がおでんに合う合わないと言ったところで、何の根拠もない。しかし、最近になっておでんと水っぽい酒の組み合わせは、たしかにあり得ると思っただことがあった。

カット／灘本唯人
題字／筆者



おでん屋といっても、あの自由ヶ丘の屋台とはまったくちがいで、客が列を成して待つような店なのだ。そこのおやじさんは酒の煙の番をすることに命を賭けているようなところがあつた。あつちの客、こつちの客へと目を配り、酒が空になりそうになると小さい錫のヤカンで煙をつけ、自分の盃でちよいと舐めるようにしてから、客の器へ入れる。この器は、利き酒をやるとき、例の内側に蛇の目模様のある酒の色が見えやすいやつだ。

そうやって、注いでもらう酒の味が、どこかなつかしい気がした。そして、かつて自由ヶ丘の屋台で飲んだ、あの水っぽい酒に通じるテイストだと思つたのだつた。もちろん、このおでん屋の酒が水で薄めてあるはずはないが、何となく共通するものを感じた。この店の日本酒はとくに凝っているのではなく、大手の有名な銘柄だ。その酒に、おやじさんが気を入れて煙をつけると、淡いというか柔らかいというか優しいというか邪魔にならないというか……とにかく、おでんにまことによく合う飲み心地になるのだ。

(あの屋台のおやじも、一周回って同じところへ着地していたのかも……)

経済的な理由で水で薄めて出した酒が、考えに考えぬいた極め付の煙酒とかさなるというの、酒以外の世界ではなかなかわづかしかいことでありましょう。

〈むらまつ・ともみ〉一九四〇年東京生まれ。慶応義塾大学文学部卒。六三年中央公論社に入社。「小説中央公論」「婦人公論」「海」編集部員を経て、八一年退社。八二年「時代屋の女房」で直木賞受賞。主な著書は「私、プロレスの味方です」「百合子さんは何色」「アブサン物語」「流米まで」など。



地域文化論

〈その196〉

近頃「宮水」の^{たより}消息

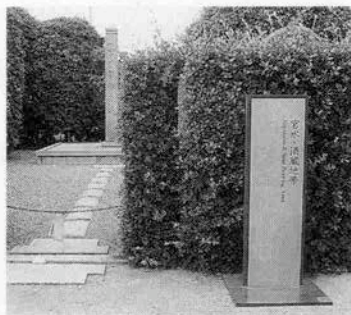
米花 稔

〈神戸大学・福山大学名誉教授〉

川と水にこだわり続ける筆者も「燈台下暗し」で、西宮に永年住み続けつつ「宮水」にまだここでふれていない。灘の酒のよりどころの「宮水」は、このたびの淡路から阪神へ走った活断層の大地震でいかであったろうか。「宮水」にくわしい宮水保存調査委員で、辰馬本家酒造(株)の元常務高岡祥夫氏にきく。祥夫君といたい身近の縁者ではあるが私事はさておく。地震の影響は幸いすくなかったという。

ついでながら久しぶりに現場をみに行く。国道四三号線の南すこし石在町の一角、「宮水発祥之地」の石碑を中心に、宮水湧出地域があり、今使用されているのは二〇ヶ所ほどの井戸、灘のききなれた清酒名の井戸場の表示が続き、またいくつかのメーカーの共同井戸場がみられる。健在のようである。よく知られているように、六甲山系の夙川、東川、六満寺川の伏流水が、この辺りかつ

て海の流入していた砂礫層で、貝殻海藻などの堆積の影響で形成され、地下三〜五米の浅井戸の水質が宮水になっているという。現場の説明表示で起源をみると、天保年間西宮の雀部市右衛門、魚崎郷の山邑太左衛門が時を同じくして宮水が清酒醸造に最適であることを発見したのに始まるという。活断層よりかなり南寄



西宮市石在町にある「宮水発祥之地」の石碑

りで、浅井戸であったことが幸いしたのであろうか。

想起したことであるが、昭和三〇年代四三号線上の阪神高速道路の工事で「宮水」が案ぜられたことがあった。南北に流れる水脈に対する東西の工事であっただけに、その間の推移について高岡氏にきいた。宮水保存調査会を中心に関係者の協力で、高速道路の橋脚の設置には水を配慮して影響を最小限にいとめた由である。さらにきくと、この辺り東西に走る主要道路の土地利用の

変化、ビルディング建築の地下工事も、浅井戸の水脈だけに同様の心配が大きい。そのために宮水保存調査会は、関係地域の工事には、つねに配慮を求め、必要に応じて砂礫による水路づくりなどを含む設計変更を要請するなどに努めてきたという。

この調査会は、はじめ酒造量の増加で宮水の将来が案ぜられて大正十三年に結成され、第二次大戦後の環境変化に昭和二十九年再発足、洗米、雑用水などによる使用を止め、また水質水量保存に、地域の協力を求めてきているという。このたびの震災復旧工事の急がれるなか、建築の地下工事で、宮水の浅井戸の水脈が阻害されないようとりわけ配慮が求められる。環境庁の日本名水百選のひとつであることはいまでもない。

現場からの帰途、甘党の筆者は商店街に宮水餅を求めたが、まだその店は復旧していないようであった。



酒造メーカーの宮水井戸(中央)